

株式会社ニーズウェル
 東京都千代田区紀尾井町4-1ニューオータニ ガーデコート13階
 TEL.03-6265-6763
 (長崎開発センター)
 長崎県長崎市興善町2-21 明治安田生命長崎興善町ビル5階
 https://www.needswell.com/
 ■設立/1986年 ■代表/船津浩三
 ■資本金/4億1,500万円
 ■社員数/全従業員543名うち正社員543名(男性432名 女性111名)
 ■初任給/大学院卒229,000円、大学卒212,000円、
 高校卒188,000円

■昇給/有り ■賞与/4ヶ月分
 ■休日休暇/土日・祝日(週休2日)、夏期休暇、年末年始休暇、
 年次有給休暇、その他(慶忌、特別休暇、育児・介護休暇)
 ■福利厚生/各種社会保険(健康保険・厚生年金・雇
 用保険・労災保険)、育児休業制度、介護休業制度、
 その他福利厚生(時間短縮勤務制度、社員持株会、
 保養所など)、確定拠出年金
 ▼インターンシップ受け入れ/有り
 ▼大学生アルバイト受け入れ/無し
 ▼採用担当者連絡先/
 TEL.050-5357-8345
 saiyou@needswell.com

株式会社 ニーズウェル

ニーズに応えるシステム開発や
最先端のソリューションで
豊かな社会に貢献する



PROFILE

船津浩三さん

代表取締役社長

1951年長崎県生まれ。IT系企業で経験を重ね、2014年にニーズウェルに入社して顧問を務める。その後、2016年12月から代表取締役社長に。人材育成を第一に考えており、特に教育・研修制度に力を入れています。「社員には技術者としてだけでなく、社会人としても人間としても器を広げ、どんな場所でも通用する有用な人材に成長してもらえたら」と語ります。

1 986年に東京で経営コンサルティング会社としてスタートし、IT化とともにシステム開発事業を拡大。2019年には東証一部上場企業となったニーズウェルは、独立系システムインテグレーターとして、システムやソリューションを駆使したビジネスを展開しています。船津浩三社長のお話です。

「当社の中心的な事業は、業務系のシステム開発です。その中でも金融系システムの開発力に自信があり、特に生命保険や損害保険の分野では多数の実績があります。また、ネットワークやサーバーなどの基盤構築、IoT分野におけるコネクティッド開発、AIやRPAを活用したソリューションビジネスにも取り組んでいます。当社の強みは、エンドユーザーとの直接取引率の高さです。システムの企画段階から技術者が一貫して対応することで、企業ごとの課題を的確に解決します」

近年ソリューションビジネスへの

注目が高まっています。どのようにサービスを提供していますか。

「経費精算システムや業務自動化ロボットなど、職場の課題に合わせたサービスを扱っていますが、まず社内導入し、きちんと効果が出たものを自信を持って提供することを大切にしています。当社は早い段階からペーパーレス化やクラウド化、RPA導入などを推進してきました。そのノウハウをお客さまに還元したいと思っています」

2019年10月には長崎開発センターを開設。どのような狙いがあるのでしょうか。

「首都圏ではIT技術者の不足が深刻で、今後も優秀な人材が必要不可欠です。長崎で現地採用を進めるとともに、入社後2年間は東京の本社で勤務してスキルを修得。リモート作業の環境も整え、遠隔地でありながら本社と同レベルの開発業務ができる拠点を目指しています」

採用面ではどのような点を重視していますか。

「IT業界の技術革新は、今後も全く想像できない新しい分野に広がるでしょう。そうした中で、自ら新しい技術を取り入れる向上心、そして一回でくじけない強いチャレンジ精神を持った人材を求めています」

社内全体でITツールを積極的に活用し、以前からWEB会議やテレワークを導入しながら働き方改革を行ってきたニーズウェル。そのノウハウをソリューションビジネスでも発揮しています。



株式会社
ニーズウェル

東京で最先端のシステム開発
知識や技術をしっかり身につけて
長崎で力を発揮します

船本京香さん

昨年4月に新卒採用された船本京香さん。新卒社員は入社後の2年間、東京の本社で業務を担当しながらシステム開発のノウハウを学ぶことになっており、現在その真っ只中です。

「IT業界は全くの未経験からの入社で、コンピュータ言語など毎日覚えることばかりで苦労しています。しかし基礎知識を学ぶeラーニングやOJTのプログラムが充実しているので、順調にステップアップできています。先輩方も本当に優しい方ばかりで、一つひとつの専門用語から丁寧に教えてくださるので、一緒に働くのがとても楽しいです。入社当初はAIの開発チーム、現在はソフトウェアロボットによって定型作業を自動化するRPAの開発チーム

大学の専門分野はIT系ではなく、まさにゼロからのスタート、それでも充実した研修内容と先輩の手厚い指導で、のびのびと仕事ができていると船本さんは笑顔で話します。新たなプログラミング言語も勉強中です。

充実した研修や先輩社員の指導のおかげで順調にスキルアップしています!

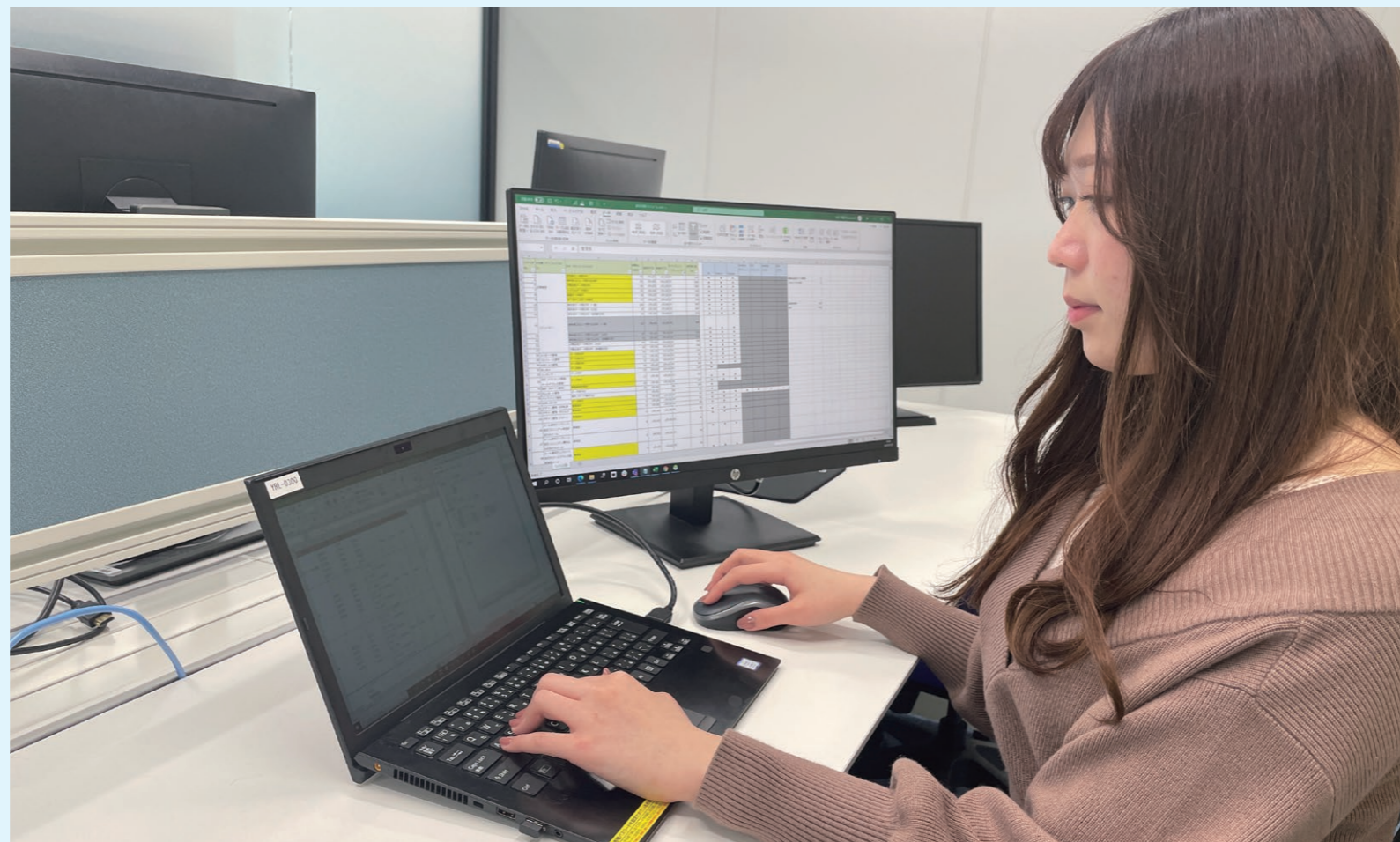


東京で2年間勤務した後に移る長崎開発センター。リモートで本社と同様の仕事ができる環境を整えており、採用も順次進めて2024年には100名体制にすることを目標としています。

に所属しています。チーム全員で協力して課題をクリアする達成感がモチベーションに繋がっています」

長崎市出身で、地元大学に進学。就職活動でも地元企業を重視しつつ、一度は県外に出たいという気持ちもあったそうですね。

「はい。そんな中でちょうど長崎開発センターの募集を知り、2年間東京で勤務しながらスキルアップを目指すプログラムが、自分の希望するキャリアにぴったりでした。今は東京での生活を満喫しています(笑)。それに外から長崎という場所を見ると、やっぱり人のあたたかさや親切なところは魅力だと思います。また入社を決め手となったもう一つの理由が、会



社説明会での社員の方の雰囲気です。とても和やかで明るくて、こんな素敵な人たちと一緒に働きたいと感じました」

現在はリモート勤務が中心の船本さん。入社当初からそうした勤務環境で、WEB共同作業ツールを活用しながらスムーズに作業を進めています。来年は長崎開発センターに拠点を移し、東京の本社と同じ第一線の開発業務を即戦力として担当する予定です。

「まだまだ一人でプログラミングをするのも難しいですが、いろんな技術を修得して、先輩のように活躍できるようになりたいです。そして地元の長崎で、少しでも多くの人の役に立つものづくりに取り組みたいと思います」

I'M ENJOYING MY LIFE

終業後は同期と一緒に
おいしいお酒と
料理を堪能

平日の終業後や休日に、同期と集まって食事を楽しむのが息抜きだと話す船本さん。「大好きなワインに合う料理を楽しめるお店を選ぶことが多いですね。東京の本社周辺にもお店が多く、どこに足を運ぶのか迷うほどです」。ときには船本さんの自宅に集まってお酒を楽しむこともあるそう。「学生時代はいつもお気に入りのお店に通っていたので、来年勤務地が長崎に戻った際には、もっと新しいお店を開拓してみたいと思います」



ワインを楽しみつつ、同期との何気ない雑談でストレス解消。常に新たなお店を探しています。

LET'S ENJOY LIFE